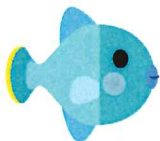
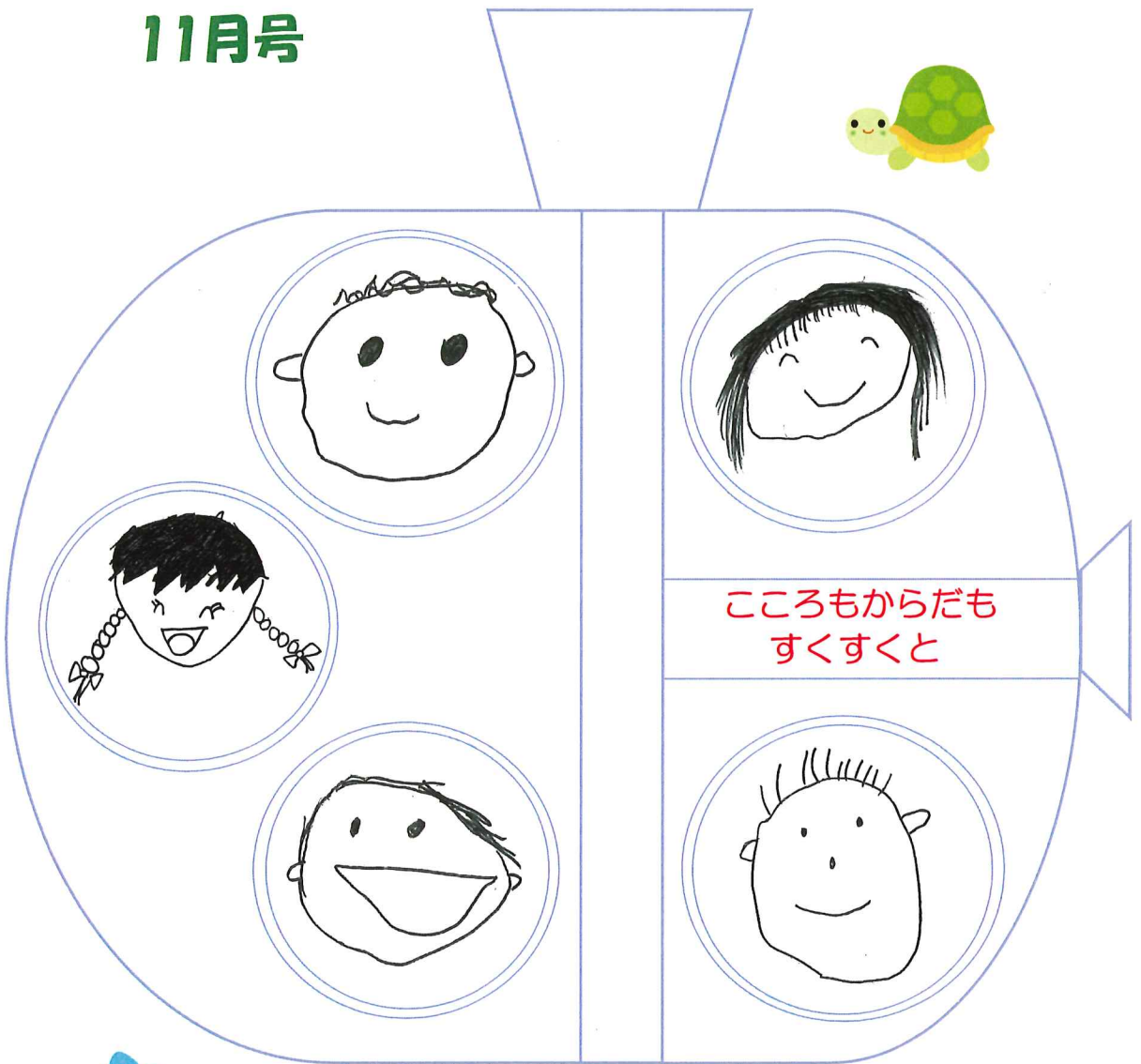


すくすく 園だより

平成30年度
11月号



あおば保育園



表紙の絵を描いてくれたお友だち

ゆいちゃん

あおいくん

まこちゃん

ゆいとくん

りょうくん



自分の顔を描いてくれました。



インクルーシブ保育

園長 岩下 規子

あおば保育園では現在 158 名のお子さまをお預かりしています。そして職員はその一人ひとりの子ども達の顔と名前、保護者の顔も覚えるよう努力しています。保育理念にも掲げています「子ども一人ひとりを大切に健やかな育ちを支える保育園」の達成の第一歩は顔と名前を覚え、子どもを知ることから始まると確信しています。

インクルーシブ保育とは年齢、国籍、障害の有無にかかわらず、どんな背景を持った子どもも受け入れる「違い」を排除することなく「対等」な意識を持つこと。相手を一人の人間として尊重したうえで、共に生活や遊びをする仲間として関わりを持つ事です。

子ども達は周りをよく見ています。その吸収力は大人との比ではありません。たくさん刺激を受け生活する中で、自分には難しいことも、周りの友だちがやっているのを見て、「僕もやってみよう」とチャレンジする姿が見られます。その結果、想像もしなかったような発達を遂げる可能性を大いに秘めているのです。

保育の中で、集団の音に敏感で耳を塞ぐ姿や「うるさーい」と不快感を示す子どもがいます。そのような時は一度部屋から出たり、耳を手で一緒に塞いであげたり、個別に時間をおいてから行う等、一人ひとりの気持ちに寄り添い対応しています。日々そのような個別の対応を子ども達は見ています。人格形成の大切な時期に気持ちを尊重されて育った子ども達は、周りとの違いにも不安を抱くことがなく、友だちの気持ちにも柔軟に答えられるようになります。

「みんな違ってみんないい」を楽しむことが出来る周りの大人が必要です。

子どもがありのままの姿を出せる、助けてあげる意識ではなく共に生活する仲間として、自然に関わる、社会には色々な人がいて、手を取り仲良くなれるということ、身をもって学ぶことができます。あおば保育園では今後も環境を整え、心の豊かな子どもの育成に努めていくことがインクルーシブな共生社会の実現につながると願っています。



かわいい子ども達

保育士 美齊津

私は現在 1 歳児りす組の担任をさせて頂いています。りす組での生活がスタートして半年が過ぎ、振り返ってみると子ども達の日々の成長を実感し嬉しく感じています。4 月当初、新しい環境に戸惑い泣き続ける姿。慣れない場所で知らない多くの人達に囲まれて不安で一杯だったことでしょう。その気持ちを受け止めて 1 日でも早く安心して保育園で過ごせるように、保育園が大好きになるように願いながら、子ども達と向き合ってきました。

少しずつ保育者やクラスの友だちのことを覚え、安心して過ごせるようになった子ども達。歌を唄うと楽しそうに体を揺らし踊ったり、朝、友だちに会うときゅっと抱き合ってお互いの頭をなで合って笑っていたり、かわいらしい姿がたくさん見られます。また、月齢の高い子ども達の中にはお話がとても上手になり、やり取りがとてもたのしい日々です。「先生、ありがとう」とたくさんありがとうの気持ちも伝えられるようになり、そうした子ども達の成長が本当に嬉しいです。にっこりかわいい笑顔を向けられ、朗らか笑う姿を見ると、私自身も嬉しくて自然に笑みがこぼれます。こんなにかわいい子ども達と過ごせて、毎日、しあわせに感じます。

また、子ども達は歩けるようになったり、お話ができるようになると共に日々心の成長を遂げていることも感じます。生まれてから、1~2 年の子ども達ですが小さな社会の中で、さまざまなことを感じ学んで、周りの人たちを思いやれるようにもなっていることには感動します。使いたいおもちゃが使えなくて泣いている友だちに、自分のおもちゃをかしてあげる姿はよく見られます。先日は私がおもちゃの角に足をぶつけて痛がっていると「だいじょうぶ?」「痛い痛いのとんでいけ」と声をかけてくれたり、お話ができない子どもも頭をなでて心配してくれるのです。こうした子ども達の思いやりの心に触れ、その度に温かい気持ちでいっぱいになります。

まだ小さくても、一人ひとりが個性を持った大切な子ども達。その子ども達が毎日しあわせに、健やかに育っていけるように私自身、子ども達との日々を大切に過ごしていきたいと思います。これからも子ども達が心動かすことを敏感に感じとり一緒に楽しみ、共に成長していきたいと思っています。





H30年11月号

栄養士 高部

秋の深まりとともに、野山が赤や黄色に彩られる季節になりました。彩りといえば、美しく盛り付けられた料理、彩り豊かな料理は目にもおいしく食欲が増してきます。彩りを考えたり、器を選んだり、ちょっとしたひと工夫を加えて目にもおいしい秋を味わいましょう。また、柿やぶどうなど旬を迎える果物がたくさんあります。子ども達に美味しい果物の味を覚えてもらうチャンスなので上手に取り入れて風邪予防も一緒に行いましょう。

身体をあたためて風邪予防

風邪のウィルスを防ぐには、免疫機能を高めること、身体をあたためることが大切です。ビタミン・ミネラルを十分にとり、バランスの良い食事を摂ることが風邪の予防になります。

・身体をあたためるメニュー

鍋、おでん、雑炊、おじや
スープ、シチュー、グラタンなど

・身体をあたためる食品

ネギ、ニラ、たまねぎ、しょうが
にんにく、かぼちゃなど



給食室に

声をかけてください！



毎日の食事作り、メニューを考えるだけでも大変ですよ。簡単で、子どもが喜んで食べてくれて、栄養がきちんと摂れるもの…。子どもの食事の悩みは尽きないものです。気になることは、気軽にご相談ください。少しでも悩みが改善されるよう、協力させていただきます。



今月のレシピ 秋刀魚のみぞれ煮

材料（大人2人分 子ども2人分）

- ・さんま（切り身）…5切れ
- ・清酒……………4g
- ・しょうが……………4g
- ・片栗粉……………2.5g
- ・揚げ油
- ・砂糖……………4g
- ・しょうゆ……………7.6g
- ・みりん……………4g
- ・だいこん…100g
- ・あさつき…10g

旬の魚は、脂がのって栄養も豊富に含んでいます！

作り方

- ①さんまを酒としょうがをすりおろしたものに漬けて臭みをとる。
- ②片栗粉をまぶして揚げる。
- ③だいこんはすりおろし、あさつきは小口切りにする。
- ④すりおろしだいこん、砂糖、しょうゆ、みりんを鍋に入れひと煮立ちさせて最後にあさつきを加える。
- ⑤揚げたさんまを盛りつけ、上に④をかけて完成。





挨拶の大切さ



主任保育士 尾形 直美

朝・晩の寒暖の差が大きく、周辺の木々の色づきに秋の深まりを感じる季節となりました。子ども達は戸外遊び時、秋の自然に触れることを楽しみ、どんぐりや落ち葉を拾って持ち帰り、嬉しそうに見せてくれます。

先日、ひまわり組の女の子が散歩で拾ってきた松ぼっくりを見せてくれました。そして「あとでじむしつにとりにいくから、えんちょうせんせいにみせてね」と渡してくれました。散歩時に見つけた松ぼっくりを園長先生にも見せてあげたい、という優しい気持ちが伝わり、心が温かくなりました。

運動会を経験し、達成感や満足感を得た子ども達は心も体もひと回り大きく成長し、お兄さん・お姉さんらしくなったように感じます。

子ども達は今、12月に行われる“なかよし発表会”に向けて練習をしています。歌・合奏・劇・オペレッタなどの練習を重ね、運動会で得た“やればできる”という自信を持って、発表会当日も頑張ってくれることと思います。

乳児クラスの個人面談へのご協力ありがとうございました。

お子さまの保育園での姿をお知らせしたり、お家での様子をお聞かせ頂く等お子さまの成長を共に喜び合うことができる、有意義な時間となったと思います。

保育給食参加では、保育園生活を楽しむお子さまの姿をご覧になれます。昨年度は年度末にたくさんの希望者がいた為、ご希望の日に参加できない方もいらっしゃいました。保育給食参加は、一年を通して行っております。まだ参加されていないご家庭の方は、早めのご参加をお願い致します。

この時期、保育園見学の方がたくさん保育園にいらっしゃいます。各保育室をご案内していると「こんにちは」と、子ども達から元気に挨拶をしてくれます。見学の方たちは、少し驚いた表情をしながらも「こんにちは」と笑顔で返して下さり「何歳?」「今何してるの?」等と声を掛けて下さいます。挨拶はコミュニケーションの基本です。子ども達が、自分達から自然に挨拶が出来たことをとても嬉しく感じました。

「保育のひろば」が11月2日(金)～11月7日(水)まで立川市役所・多目的プラザで開催され、すみれ組さんの作品や立川市の保育園の情報等が展示されています。また、TOKYO保育フォト展も同時開催をしています。ぜひ、ご家族みなさんで見学にいらして下さい。



1 1 月 ・ 1 2 月 の 行 事 予 定

1 1 月		
5	月	避難訓練 《散歩中の地震発生を想定して行います》
6	火	誕生会 《11月生まれのお友だちをお祝いします》
8	木	英語あそび 《3・4・5歳児が参加します》 子育て支援 《地域の方の子育て支援です 室内遊び・園庭開放を行います》
13	火	音楽指導 《3・4・5歳児が参加します》
16	金	歯科検診 立川北口ナオ矯正歯科医院 福島直人院長 (立川市曙町) ◎9時30分より始めます。 なるべくお休みしないようご協力をお願い致します。
26	月	おはなし会 《5歳児のみ》
27	火	発表会総合練習・歌・合奏《3・4・5歳児》
29	木	発表会総合練習・劇《全クラス》

1 2 月		
4	火	発表会総合練習・歌・合奏《3・4・5歳児》 *写真撮影があります。なるべくお休みしないよう ご協力をお願いします。
6	木	発表会総合練習・劇《全クラス》 *写真撮影があります。なるべくお休みしないよう ご協力をお願いします。
8	土	なかよし発表会 ☆詳しいことは後日お知らせします
10	月	第6回 世代間交流会 《3歳児が参加します》
11	火	テーブルマナー 《5歳児のみ》
13	木	誕生会 《12月生まれのお友だちをお祝いします》 子育て支援 《地域の方の子育て支援です 誕生会に参加します》
17	月	おはなし会 《5歳児のみ》
18	火	避難訓練 《午睡中の火災を想定して行います》
20	木	クリスマスコンサート《バイオリン&ピアノ》
25	火	クリスマス会

編集後記

「みて～！葉っぱの色が赤くなっている！」と子どもの元気な声に周りにいた子ども達も引き寄せられるように集まりました。「すごい！本当だ」と自然の変化をいち早く感じ、大発見！とばかりに興味を示す子ども達を見て微笑ましく思いました。

12月には「なかよし発表会」が行われます。各クラス共に発表会に向けて準備が始まりました。子ども一人ひとりを大切に日々の保育を進めています。昨年度より一回りも二回りも大きく成長した子ども達の姿を楽しみにして頂きながら、子ども達へ励ましの言葉をかけて頂きますようお願い致します。

副主任 大嶽 めぐみ

